

平成26年度9月補正予算

○一般会計

1 補正概要

補正予算 既決予算 累計	2,794,321 千円 592,043,096 千円 594,837,417 千円 (25年度9月現計比 +1.5%)
歳入の内訳	
国庫支出金 繰越金	339,582 千円 2,454,739 千円

2 主な補正事業の内訳

(単位：千円)

事業名	予算	事業概要	所管課
1 国際航空路線拡充・ 定着化促進事業	(35,000) 7,802 42,802	新規就航する韓国LCC（ティーウェイ航空）の路線定着を図るため、大分空港着陸料及び大分空港ビル施設使用料に対し助成する。 【新】仁川（ソウル）～大分線 （9/24～、2便/週、水・土）（予定） （10/26～、増便を検討中）	交通政策課
2 国内航空路線拡充・ 定着化促進事業	(10,052) 15,051 25,103	新規就航する国内LCC（ジェットスター・ジャパン）の路線定着を図るため、搭乗者数に応じた奨励金の交付及び大分空港着陸料に対し助成する。 【新】関西～大分線（10/9～、1便/日）	交通政策課
3 中核食品加工企業育成事業	(31,613) 50,000 81,613	食品産業の成長を促進するため、食品加工企業の取組を支援する。 【新】6次産業化を推進するため、県産牛生産企業が行う設備整備に対し助成するとともに、食品産業企業会と連携し新商品の開発等を支援する。 ・ハム・ソーセージ等加工設備 ゆふいん牧場（大分市）	工業振興課
4 芸術文化創造発信事業	(98,054) 80,000 178,054	県立美術館の企画展や芸術文化ゾーンの魅力ある事業展開など、今後新たに取り組む施策の安定的な財源を確保するため、決算剰余の一部を芸術文化基金に積み立てる。	芸術文化スポーツ振興課
5 新 スーパーグローバル ハイスクール推進事業	(0) 16,000 16,000	APUや企業などと連携し、語学力だけでなく、国際的に活躍する力と意欲を持ち合わせたグローバル人材の育成を図る。 ・指定校 大分上野丘高校 ・内容 国内外実地研修、留学生との交流、国内外の大学教授や企業幹部の講演 など	高校教育課

※ 予算欄の上段（ ）は既決予算額、中段は補正予算、下段は累計

(単位：千円)

事業名	予算	事業概要	所管課
6 医療提供体制施設整備事業	(137,293) 247,289 384,582	消防法施行令の改正により、新たにスプリンクラーの設置が義務化される有床診療所に対し、追加で助成する。 ・ 6 施設→25 施設	医療政策課
7 新 番号制度対応基盤システム整備事業	(0) 15,293 15,293	マイナンバー法に基づき、国や自治体間の情報連携に備えるため、県税総合情報システムなど庁内システムで業務毎に利用している個別番号を一元的に管理する基盤システムの設計を行う。	情報政策課
(その他) ◎ 25年度決算剰余に伴う繰越金の一部 (2,431,886) を基金に積立て ・ 財政調整基金 818,280 ・ 減債基金 818,280 ・ 芸術文化基金 (再掲) 80,000 ・ 県有施設整備基金 715,326			

○港湾施設整備事業特別会計

(単位：千円)

事業名	予算	事業概要	所管課
港湾機能施設整備事業	(400,000) 30,000 430,000	佐伯市に新設されるバイオマス発電所の燃料となるヤシ殻(PKS)の輸入に備え、佐伯港のふ頭用地拡大に向け隣接地の測量・調査等を実施する。 (参考) ・ 発電場所 太平洋セメント大分工場佐伯プラント内 ・ 発電規模 出力5万kW ・ 稼働予定 平成28年秋	港湾課